

防食層をフレッシュコンクリートに一体成形した

セラヒュームパイプ

**CERAHUME
PIPE**

公益社団法人 日本下水道協会
Ⅱ類認定適用資器材
《下水道用鉄筋コンクリート複合管》

耐食性・水理特性に
優れた複合管

セラヒュームパイプ工業会

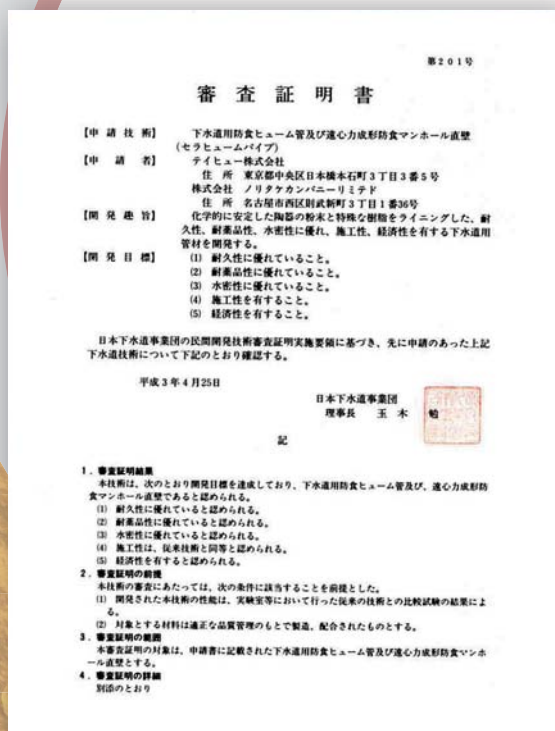
ヒューム管の強さとセラミックの耐食性・水理特性を活かした理想的な複合管

近年、私達の生活様式の変化や生活水準の向上などにより下水道に流入する汚水が多様化し、場所によっては多量の硫化水素が発生することがあり下水道の管路や構造物の腐食をよく耳にするようになりました。

下水道用管路には、ヒューム管が最も適材ですが、一方ではこのような腐食性管路にも安心して使える管材が望まれています。

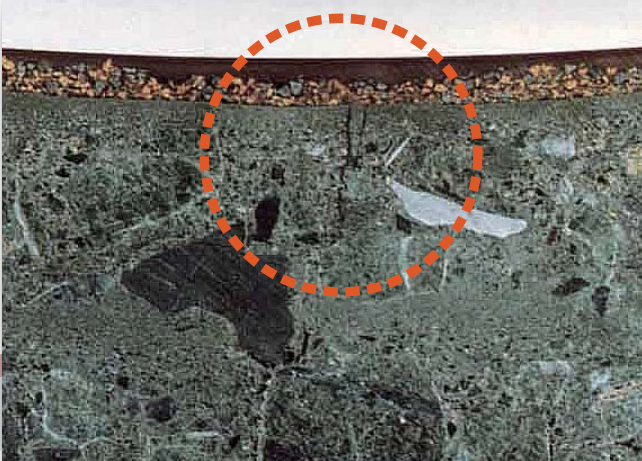
セラヒュームパイプは、このようなニーズに応じて開発した管です。

また、水理特性に優れており、同一勾配の管路においては管径を小さくすることによりコストを削減できます。



セラヒュームパイプとは

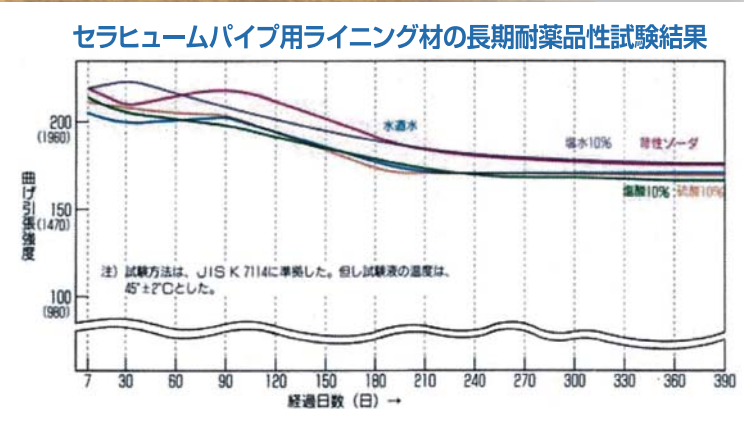
遠心成形直後の硬化前状態のコンクリート内面に化学的に安定したセラミックパウダーと特殊な反応性ポリマーをバインダーとして、遠心力によって防食層を複合した管です。



外圧試験でコンクリート層にひび割れを生じた切断面

優れた耐食性と耐摩耗性

耐食性に優れたセラミックパウダーと特殊な樹脂を遠心力ライニングすることで均一化された内部が形成され、耐薬品性と耐摩耗性に効果を発揮します。



10%硫酸溶液に14日間浸漬後の状態



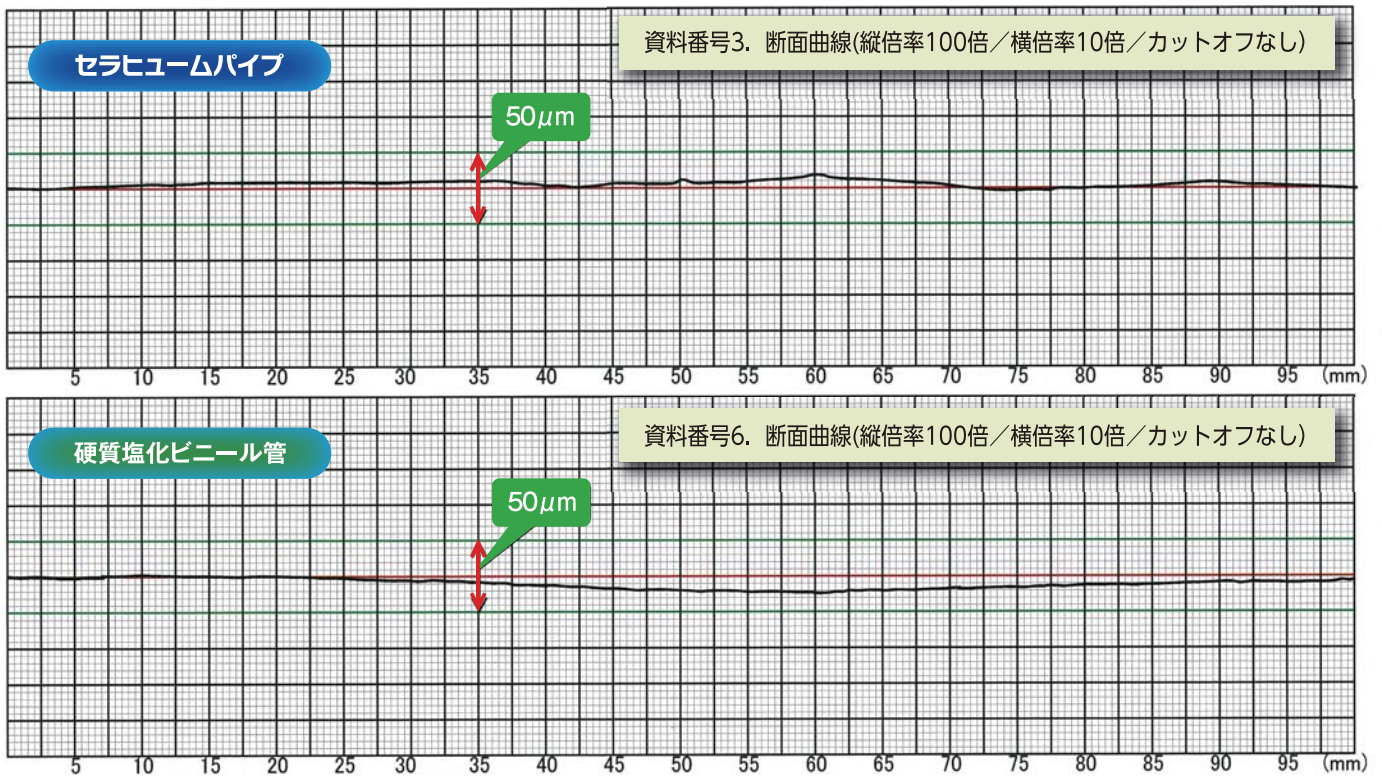
優れた水理特性

流動性のある材料を遠心力でライニングしているため、非常に滑らかな内面になります。
水理特性として重要な粗度係数は、硬質塩化ビニール管と同じ0.010の値を採用できます。



φ1800mm セラヒュームパイプ推進管

《表面粗さの測定試験結果》 神奈川県工業試験所 工試第3-123号



豊富なラインナップ

1. 推進管、外圧管、合成管、可とう管など全ての遠心力鉄筋コンクリート管にまた、口径はφ150~3000mmまで対応出来ます。
2. 組立マンホールのく体・直壁にもライニングが可能です。

施工写真



小口径推進管



組立マンホール



項目	試験方法及び条件	結果及び状態
表面粗さ測定	触針式表面粗さ測定	良好
接着強度	建研式垂直引張試験	245N/cm ² (25kgf/cm ²)以上
曲げ強度	JIS K 7203	2059N/cm ² (210kgf/cm ²)
圧縮強度	JIS K 7208に準拠	3657N/cm ² (373kgf/cm ²)
引張強度	JIS K 7113	1363N/cm ² (139kgf/cm ²)
硬度	ショアー硬度試験	75
耐摩耗性	JIS K 7204	68mg
熱膨張率	TMA法	5.3×10 ⁻⁵

セラヒュームパイプ工業会

事務局

〒300-0051 土浦市真鍋1-16-11 延増第3ビル8階(中川ヒューム管工業株式会社内)

TEL: 029(821)3611 FAX: 029(821)3620

お問い合わせは
